

第110回小金井市新型コロナウイルス感染症対策本部会議録	日時	令和4年2月15日(火) 9:30~9:50	場所	WEB
出席者	西岡市長、住野副市長、大熊教育長、天野企画財政部長、高橋庁舎建設等担当部長、加藤総務部長、西田市民部長、中谷福祉保健部長、大澤子ども家庭部長、若藤都市整備部長、大津学校教育部長、藤本生涯学習部長、柿崎環境部長、北村議会事務局長、梅原企画政策課長、石原健康課長、堤新型コロナウイルス感染症対策担当課長、廣田広報秘書課長、宮奈地域安全課長、穂山地域安全係長			
付議事項	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 新型コロナウイルスワクチン接種について</li> <li>2 新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置</li> <li>3 各部連絡事項</li> </ol>			
資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小児初回接種(5~11歳接種)の実施について</li> <li>・新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置</li> </ul>			
<p>(進行：福祉保健部長)</p> <p>(市長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・都内におけるまん延防止等重点措置は3月6日まで延長となった。本市における基本的な感染症対策は継続することで変わらない。</li> <li>・先日3回目のワクチン接種を行った。市民のモデルナ製ワクチンに対する理解を深めるべく、ホームページ等で記事を掲載している。</li> <li>・都内では、連日1万人を超える感染者が出ているが、直近4日間についてはやや減少もしている。しかし、予断を許さない状況には変わらない。本市における累計感染者は、1月から2月にかけて急激に増えている。引き続き感染対策の徹底を市民に呼びかけていく。</li> <li>・新型コロナウイルスワクチン接種について、2月12日(土)から旧西友での大規模接種が始まった。来月3月12日(土)からは5~11歳の小児接種も始まり、ファイザー製のワクチンを使用する予定である。ワクチン接種に関する正しい情報の提供を市民に対して行っていく予定である。</li> </ul> <p>2 新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置</p> <p>(健康課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自宅療養者・濃厚接触者への生活支援物資について、2月12日(土)に200箱分の支援物資が納入され、2月14日(月)までの3日間でほぼ全部市民に配布されている。本日も追加の200箱が納入予定である。</li> <li>・買い物代行支援事業については、昨日3件目の申込みを受けた。現在の事業は緊急に開始したこともあり、新たな仕組みを精査して、来年度に向けて再構築していく予定である。</li> </ul>				

(総務部長)

・まん延防止等重点措置が延長されたことを受け、C ナビに職員向けのお知らせを掲載した。職員の感染状況については、令和2年10月から令和3年12月までの陽性者が19名だったのに対し、令和4年1月は10名、2月はこれまでに17名とこの2か月間で、それまでの1年2か月の陽性者の数を上回っている。濃厚接触者も常時25名前後いる。

・昨日、職員間の濃厚接触が判明した。理由は、お昼休憩時に、一定時間以上マスクを外して食事をとっていたことによるものである。お知らせにも掲載しているところだが、十分注意してほしい。

#### 1 新型コロナウイルスワクチン接種について

(新型コロナウイルス感染症対策担当課長)

・3回目接種については、既に18,749人、市民の15.9%が接種をしている。この数字は、多摩地域全体では7位、高齢者に特化すると3位となっており、本市における3回目接種は進んでいる。

・5～11歳の予防接種については、約1か月で2,700回分の接種を見込んでいる。

(以上)